

## はじめに

この度、平成 31 年度（2019 年度）の業務内容および調査研究の成果を「熊本市環境総合センター年報（第 27 号）」として取りまとめました。ご高覧いただき、ご指導・ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

当センターは、本市の保健衛生行政や環境行政を科学的・技術的に支える中核機関として、様々な行政検査や調査研究を実施しております。

平成 31 年度は、通常の行政依頼検査のほか、平成 30 年度からの継続的な取り組みとしてテロ等危機管理体制の強化を行ってきたところです。また、令和 2 年 1 月に日本国内初の感染者が確認された新型コロナウイルス感染症の検査については、当センターにおいてリアルタイム PCR での検査実施体制を整え、市保健所との連携の下、同年 1 月 31 日から実際に検査を開始したところです。

一方、当センターは環境学習の拠点としての機能も有し、市民の皆様とともに学び、ともに活動するよう自主講座の開催や自治会等主催の講座への講師派遣などを行い、環境活動の支援に取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現在はこれらの取り組みを休止せざるを得ない状況です。

今後とも、熊本市民が安全・安心に暮らすことができる生活環境を守るため、迅速かつ正確に検査業務を遂行していくとともに、新しい生活様式を取り入れた環境学習の実施手法を検討してまいりたいと考えておりますので、引き続きのご支援をお願いいたします。

令和 3 年(2021 年)3 月

熊本市環境総合センター所長 近藤 芳樹